

アナリスト向けIRミーティング

2018年9月期 上期 決算説明会 — IR Seminar —

2018年6月8日

株式会社 フォーシーズホールディングス
代表取締役 洲崎 智広



はずむライフスタイルを提供し、
人々を幸せにする



4CS HOLDINGS

(東証二部 証券コード：3726)

Adjenda

1. フォーシーズホールディングスとは？ …… P.3
会社概要・事業内容について
2. 過去の実績について …… P.9
過去の振返り、2017年9月期 実績
3. 上期実績・通期業績予想 …… P.13
2018年9月期 通期見通し
4. 中期的展望について …… P.20
中期ビジョン
5. 株主還元について …… P.24
株主優待制度ほか
6. 参考資料 …… P.27
財務指標ほか



1

フォーシーズホールディングとは？
会社概要・事業内容について

会 社 名	株式会社 フォーシーズホールディングス (4Cs Holdings Co., Ltd.)		
設 立	2003年12月5日		
事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none">・ コミュニケーション・セールス事業・ 化粧品卸事業		
所 在 地	<ul style="list-style-type: none">・ 本社・ 東京オフィス	福岡市中央区薬院1-1-1 東京都千代田区飯田橋3-11-11	
代 表 者	代表取締役 洲崎 智広		
資 本 金	882,780千円		
決 算 期	9月30日		
株 式 上 場	東京証券取引所 市場第二部(証券コード：3726)		
従 業 員 数	101名(連結)		

■ Mission ミッション

『はずむライフスタイルを提供し、人々を幸せにする。』

■ Corporate Mark コーポレートマーク

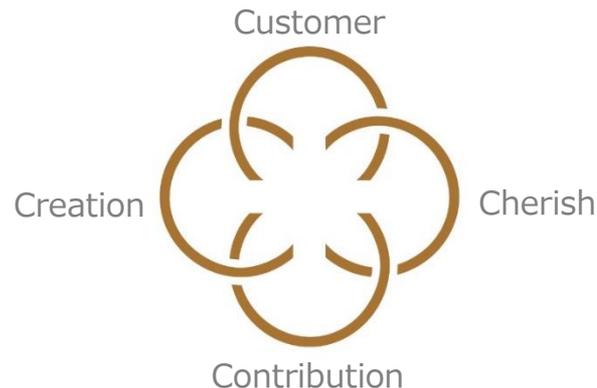
「フォーシーズ」には、下記の4つの言葉が含まれております。

顧客を創造し、その顧客を大切にすることが社会貢献につながると、わたくしたちは考えています。この社名の由来である「4つのC」をロゴマークとしてシンボル化し、「4つのC」で無限(∞)を表現。お客様と社会に無限の可能性を提供することを表しています。

- Customer (カスタマー) _____ 顧客
- Creation (クリエーション) _____ 創造
- Cherish (チエリッシュ) _____ 大事にする
- Contribution (コントリビューション) _____ 貢献

■ 4Cs GOLD フォーシーズゴールド

豊かな未来を約束し、
一人ひとりにとって特別な存在をイメージ。



4CS HOLDINGS

当社は、純粋持ち株会社である株式会社フォーシーズホールディングスと、子会社3社から成る企業グループです。



株式会社フォーシーズホールディングス
(純粋持ち株会社)

本社：福岡市中央区
代表：洲崎 智広

株式会社フェヴリナ
議決権所有割合 100.0%

本社：福岡市中央区
代表：大坂 浩幸
内容：化粧品等の製造・通信販売

① コミュニケーション・セールス事業

株式会社サイエンスポータ
議決権所有割合 100.0%

本社：福岡市中央区
代表：大坂 浩幸
内容：化粧品の通信販売

株式会社Cure
議決権所有割合 100.0%

本社：東京都千代田区
代表：洲崎 智広
内容：化粧品等の製造・卸

② 化粧品卸事業

※2017年6月全株式売却

クレイトン・ダイナミクス株式会社
議決権所有割合 100.0%

株式会社プランA
議決権所有割合 (100.0%)

③ カラーコンタクトレンズ事業



① コミュニケーション・セールス事業

化粧品・健康食品を中心とした通信販売



株式会社フェヴリナ

FAVORINA
Delicious medicine made to meet people's
Eternal innovation

累計販売数
500万
パック突破!



炭酸ジェルパック



「NANO ACQUA」シリーズ



「HADALIFT」シリーズ



こんにゃく酵素ゼリー

株式会社サイエンスポテ

FINE VISUAL
Medical & Scientific Skin Care



美容化粧水



ナノセラミド
美容原液



育毛剤
頭皮クレンジング



美容クリーム

② 化粧品卸事業

角質除去製品、入浴剤等

17'9期 連結売上高構成比

23.8%

株式会社 Cure
Natural Aqua Gel
Cure



ナチュラルアクアジェル
「Cure」



入浴剤
「Cureバスタイム」



NEW

「Cureバスタイム」
香り付き



NEW

オイルクレンジング、パウダーソープ



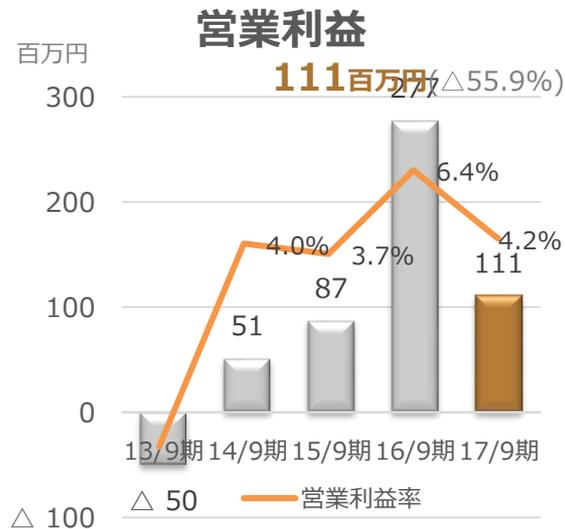
NEW

Diola アルガンオイル



2

過去の実績について
5年間の振り返り
2017年9月期実績



M&Aで事業を拡大しながら、少しずつ業績は回復の傾向にあります。

- **売上高** 2,688百万円 前年比△38.1%
 - ・ 既存ビジネス（コミュニケーション・セールス事業、化粧品卸事業）前年比△6.5%
 - ・ カラーコンタクトレンズ事業の子会社譲渡に伴う売上減少 前年差△1,488百万円

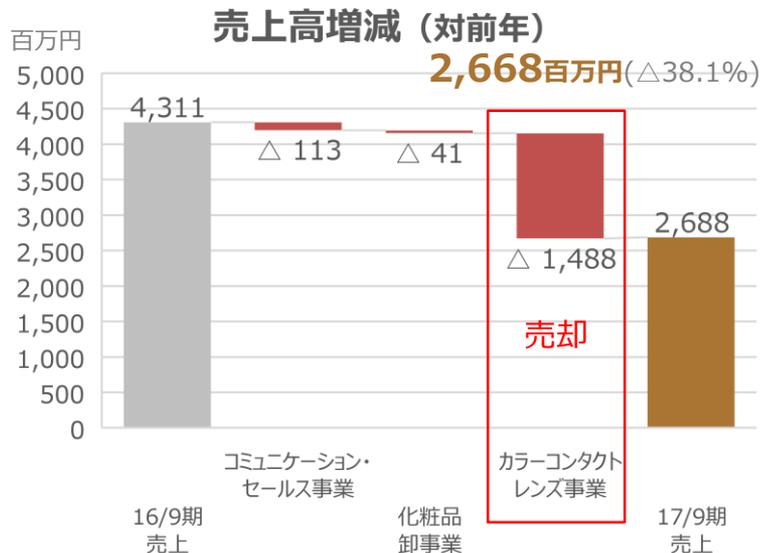
- **営業利益** 111百万円 前年比△59.9%
 - ・ 費用の効率化などにより、販売費及び一般管理費102百万円削減

- **経常利益** 161百万円 前年比△38.0%
 - ・ カラーコンタクトレンズ事業に係る貸倒引当金の戻し入れ 64百万円計上

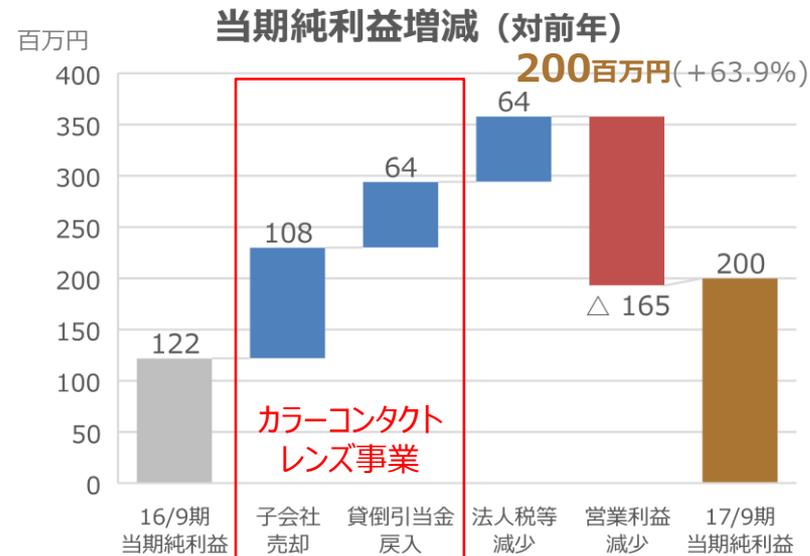
- **特別損益** 116百万円 前年比+3,883.3%
 - ・ カラーコンタクトレンズ事業 子会社株式譲渡に伴う売却益 108百万円計上

- **親会社株主に帰属する当期純利益** 200百万円 前年比+63.9%

- **ROE** 14.6%



売上高の減少は、2017年6月にカラーコンタクトレンズ事業の全株式売却を売却したことが主な原因であり、その減少額は1,488百万円であった。



新規顧客獲得の苦戦、新商品に関する開発の遅れ、カラコン事業のセグメント損失の計上などにより営業利益が165百万円減少。しかし、カラコン事業の売掛債権に関する貸倒引当金の戻入額64百万円及び当事業売却による特別利益108百万を計上する事で増益。

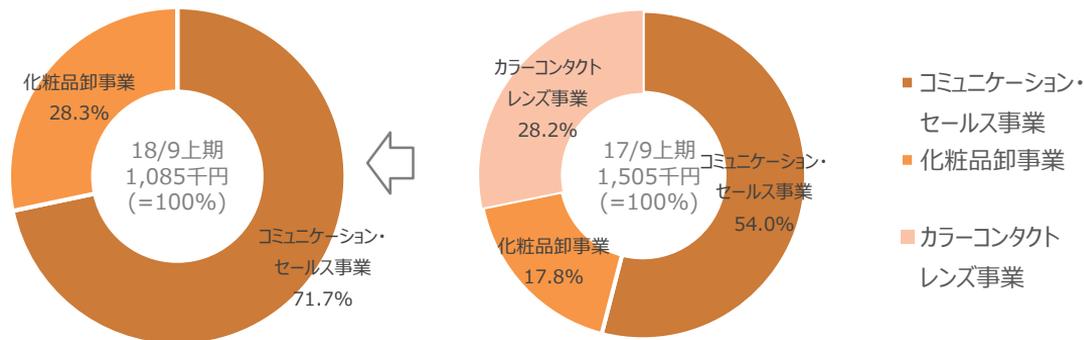


3

上期実績・通期業績予想
2018年9月期
通期見通し

(百万円、%)	2018年9月期 上期		2017年9月期 上期		前期差	前期比
	金額	構成比	金額	構成比		
売上高	1,085	100.0	1,505	100.0	△419	△27.9
営業利益	16	1.5	37	2.5	△21	△56.7
経常利益	11	1.1	92	6.2	△81	△87.7
親会社株主に 帰属する 当期純利益	△19	△1.8	59	4.0	△79	—

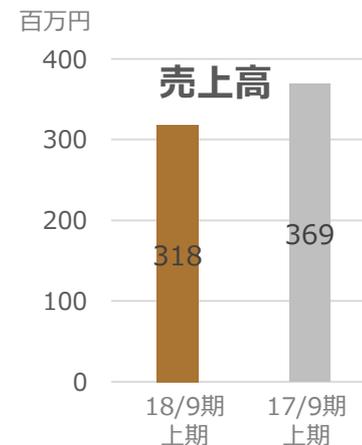
(百万円、%)	2018年9月期 上期		2017年9月期 上期		前期差	前期比
	金額	構成比	金額	構成比		
コミュニケーション・セールス事業	778	71.7	813	54.0	△35	△4.3
化粧品卸事業	306	28.3	267	17.8	39	+14.7
カラーコンタクトレンズ事業	—	—	424	28.2	△424	—
合計	1,085	100.0	1,505	100.0	△419	△27.9





(百万円、%)	2018年9月期 上期		2017年9月期 上期	
	金額	構成比	金額	構成比
売上高	318	100.0	369	100.0
営業利益	21	6.8	1	0.4
経常利益	21	6.8	1	0.3
当期純利益	14	4.4	0	0.1

前期比△13.9%



<現状>

- 新規顧客の獲得に苦戦
- Web・スマホ対応に注力

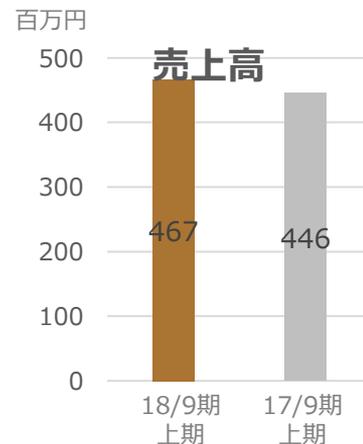
<今後の施策>

- Web販売強化のためのサイト構築
- ラジオやECサイトにおける積極的なマーケティング活動を展開



(百万円、%)	2018年9月期 上期		2017年9月期 上期	
	金額	構成比	金額	構成比
売上高	467	100.0	446	100.0
営業利益	4	0.9	29	6.7
経常利益	3	0.8	30	6.7
当期純利益	1	0.4	25	5.7

前期比+4.7%



<現状>

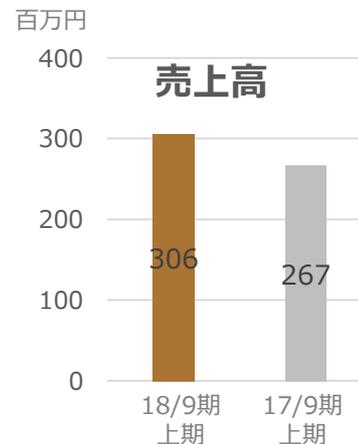
- 得意とするラジオ広告による新規顧客の獲得
- Web・スマホ対応に注力

<今後の施策>

- Web販売強化のためのマーケティング活動
- ダイレクトメールを活用した再販率の向上

(百万円、%)	2018年9月期 上期		2017年9月期 上期	
	金額	構成比	金額	構成比
売上高	306	100.0	267	100.0
営業利益	63	20.8	63	23.6
経常利益	58	19.1	55	20.7
当期純利益	36	12.0	34	12.9

前期比+14.7%



<現状>

- Cureブランドの高い評価によるリピート購入
- 店舗訪問による営業の売場メンテナンス

<今後の施策>

- Cureブランドを活かした新商品の導入
- 営業強化を目的とした人員強化

(百万円、%)	2018年9月期 (予想)		2017年9月期 (実績)		前年差	前年比
	金額	構成比	金額	構成比		
売上高	2,300	100.0	2,668	100.0	△368	△13.8
営業利益	100	9.2	111	4.2	△11	△9.9
経常利益	81	7.5	161	6.0	△80	△49.7
親会社株主に 帰属する 当期純利益	10	0.9	200	7.5	△190	△95.0
1株当たり 当期純利益	1.4	—	29.2	—	—	—

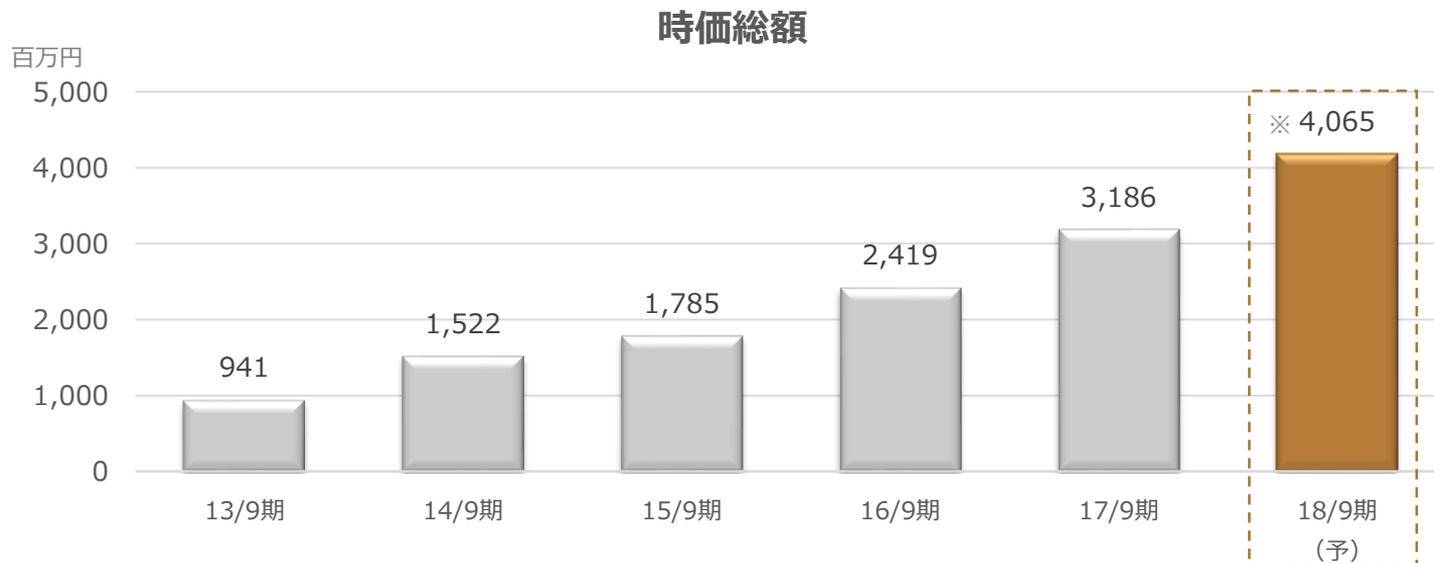


4

中期的展望について
中期ビジョン

■時価総額
100億円

■東証一部上場



2014年4月において、当社株式の時価総額が10億円未滿となり、上場廃止基準に該当していましたが、解除。その後、業績とともに株価も回復。時価総額の最大化を目標として、「時価総額100億円」を達成し、「東証一部上場」を目指します。

※2018/6/6終値583円で試算。

I グループシナジーの活用

グループでの共同企画商品やサービスの展開など、シナジーを活かした営業戦略の展開。

II M&Aの積極活用

スピード感をもった成長戦略の手法として、M&Aを活用する。

III 管理機能の強化

グループ会社の増加に対応できるよう管理部門の体制を強化し、今後はIR活動を積極的に行うことで企業価値の向上を図る。



5

株主還元について
株価推移
株主優待制度

期末の復配！！

株主優待制度について

毎年9月30日現在の株主名簿に記載または記録された100株以上保有の株主様に対し、皆様の日頃のご支援にお応えするとともに、当社グループが販売する商品へのご理解を深めていただくため、株主優待制度を導入しております。

権利確定月 9月末

単元株数 100株

内容 株主優待券
(100株以上) WEB申込限定「株主優待ラインナップ商品」と引換、もしくはフェヴリナ及びサイエンスポーテの商品ご購入時に10,000円のクーポン券として使用。



乳がん検診の早期受診を推進するなどを目的とした運動。
寄付をご希望される株主様は優待品に代えて、ピンクリボン運動への寄付をお選びいただくことができます。

優待利回り

2017年9月期実績:優待利回り 20.1%

2018年9月期**予想**:優待利回り **17.2%**

※2017/9/26終値498円で計算。

※2018/6/6終値583円で試算。



6

参考資料
財務指標ほか

			2013/09	2014/09	2015/09	2016/09	2017/09
財務指標	営業利益率	%	△2.7	4.0	3.7	6.4	4.2
	EPS(1株当たり利益)	円	△72.1	49.5	4.8	17.8	29.2
	BPS(1株当たり純資産)	円	105.6	156.0	167.8	185.6	214.8
	ROE(自己資本利益率)	%	△55.2	36.5	2.9	10.1	14.6
	有利子負債比率	%	45.5	31.8	116.2	115.7	100.0
株価指標	PER(株価収益率)	倍	—	4.6	53.4	19.5	15.6
	PBR(株価純資産倍率)	倍	0.7	1.5	1.5	1.8	2.1
	時価総額	百万円	941	1,522	1,785	2,419	3,186
	期末株価	円	162	229	256	347	457
	騰落率	%	+43.4	+41.4	+11.8	+35.5	+31.7

株価推移(直近2年間)

※2018年6月6日時点



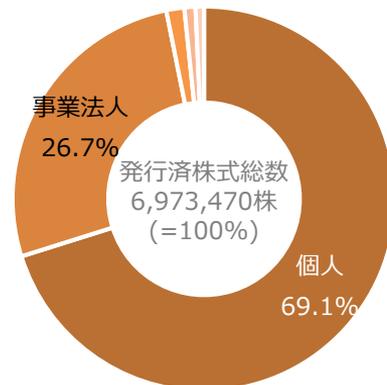
＜投資家情報＞

上場証券取引所	東京証券取引所（二部）
証券コード	3726
決算期	9月30日
権利基準日	9月30日
定時株主総会	12月下旬に開催
単元株式数	100株
発行可能株式総数	12,000,000株
発行済株式総数	6,973,470株
株主数	17,993名

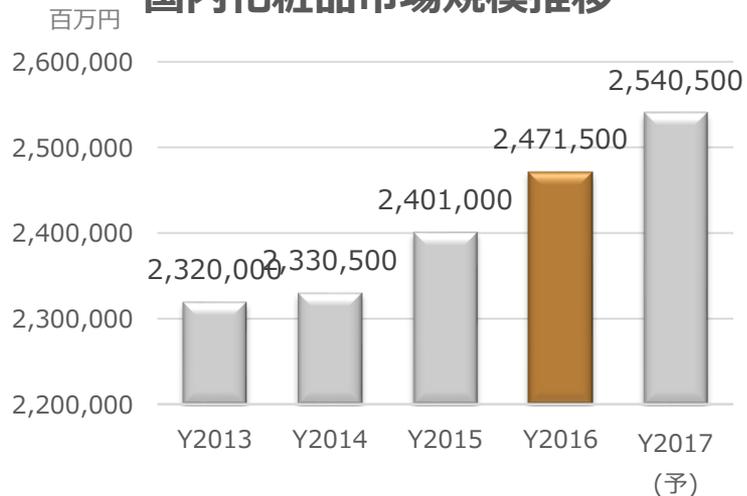
＜大株主の状況＞

氏名又は名称		持株比率
1	井 康彦	19.2%
2	株式会社ウェルホールディングス	17.6%
3	ワイズコレクション株式会社	8.0%
4	大坂 浩幸	3.2%
5	株式会社SBI証券	1.5%

＜所有者別株式数比率＞



国内化粧品市場規模推移

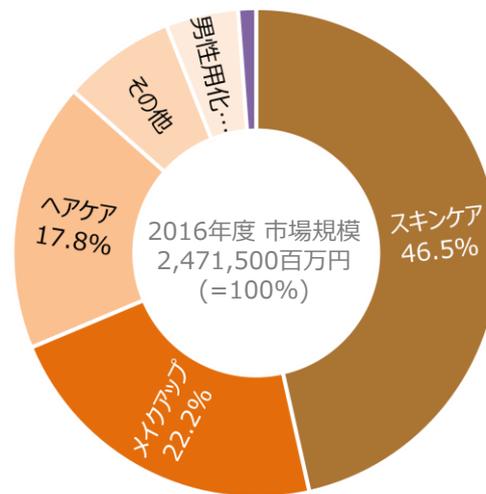


※ブランドメーカー出荷金額ベース

2016年度の国内化粧品市場規模は、前年比2.9%増の2兆4,715億円。訪日外国人によるインバウンド需要、景気回復を背景とした化粧品への需要増加。

出典：矢野経済研究所「化粧品マーケティング総監2017年度版」

製品カテゴリー別化粧品市場構成比



2016年度の市場で構成比46.5%を占めるスキンケア市場では、敏感肌化粧品、自然派・オーガニック化粧品が好調。

出典：矢野経済研究所「化粧品マーケティング総監2017年度版」



4CS HOLDINGS

(東証二部 証券コード：3726)



はずむライフスタイルを提供し、 人々を幸せにする

免責事項

本資料に記載されている計画、見通し、戦略およびその他の歴史的事実でないものは、作成時点において入手可能な情報に基づく将来に関する見通しであり、さまざまなリスクおよび不確実性が内在しています。実際の業績は経営環境の変動などにより、これらの見通しと大きく異なる可能性があります。また、本資料に記載されている当社および当社グループ以外の企業などにかかわる情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保障するものではありません。

本資料に関するお問い合わせ



株式会社 フォーシーズホールディングス
<http://www.4cs-holdings.co.jp/>
「IRのお問い合わせ」フォーム

または

TEL : 092-720-5460 (平日9:00~18:00)
株式会社 フォーシーズホールディングス 経営企画室